

成果目標

(1) 施設入所者の地域生活への移行

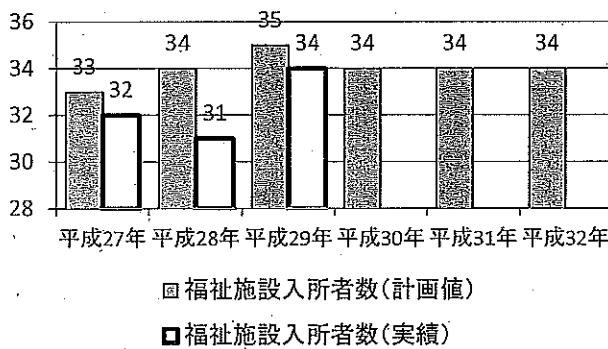
【第5期障がい福祉計画】P40

- ・地域生活の支援体制が十分に整っているとはいきれない現状のサービスの枠組みの中で、現在の施設入所者について地域生活移行を行うことは、かえってQOLの低下につながるが見込まれます。
- ・地域移行者数についての成果目標を設定することは困難な状況のため0人としています。
- ・今後、施設入所を希望される人については、グループホームなど、地域で暮らせる体制整備を進めていく必要があります。

	単位	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年
福祉施設入所者数(計画値)	人	33	34	35	34	34	34
福祉施設入所者数(実績)	人	32	31	34			

	単位	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	平成31年	平成32年
地域生活移行者数(計画値)	人	0	0	0	0	0	0
地域生活移行者数(実績)	人	0	1	1			

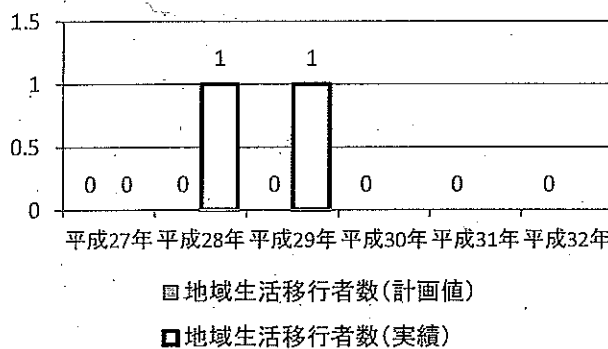
福祉施設の入所者数



【現状評価】

平成28年度中には1人がグループホームへ入居、地域生活移行され施設を退所した。平成29年度は、6月までの間に施設への新規入所2人、訓練等サービス利用による入所が1人、訓練等サービスを終えられ退所された方が1人、3月に新規入所1人、の異動状況となっている。

入所施設からの地域生活移行者数



【現状評価】

平成28年度中に施設入所から1人グループホームへ移行。平成29年度中に訓練等サービスを終えられ退所された方が1人在宅生活へ戻られた。

(2) 精神障がいにも対応した地域包括ケアシステムの構築

【第5期障がい福祉計画】

保健、医療、福祉関係者による協議の場の設置について平成32年度末までに甲賀福祉圏域で設置をめざします。

- ・長期入院に至っている人が、自ら望む生活を選びとっていきけるよう、退院後の地域生活移行および地域定着の促進に関する協議の場の設置について、甲賀地域障害児・者サービス調整会議で進めます。

### (3) 地域生活支援体制の強化

#### 【第5期障がい福祉計画】

地域生活支援拠点等として緊急時に対応できる機能を有する体制について平成32年度末までに甲賀福祉圏域で設置をめざします。

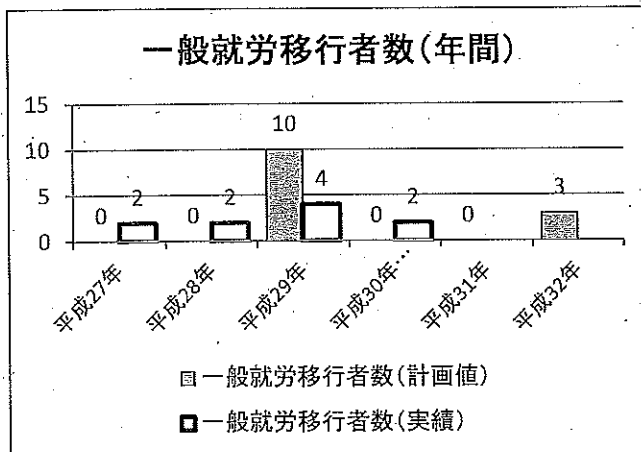
・既存の社会資源の活用を視野に入れて、どの機能を充実・強化させて、どのような体制を構築するか、地域として具体的に進めるための検討を、甲賀地域障害児・者サービス調整会議で行い、平成32年度末までの整備を成果目標とします。

### (4) 福祉施設から一般就労への移行等

#### 【第5期障がい福祉計画】

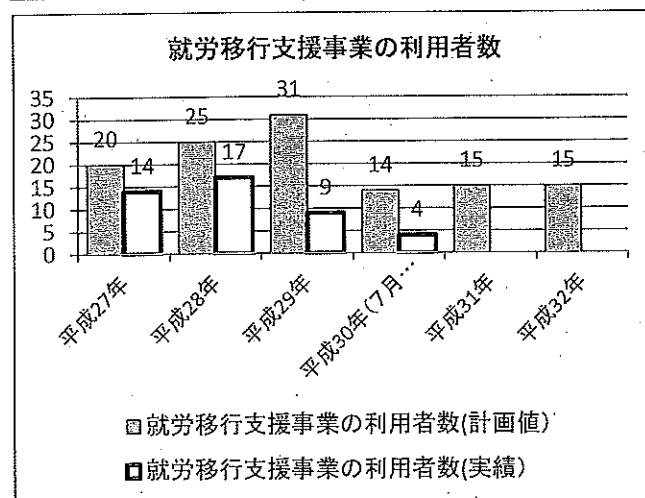
甲賀地域障害児・者サービス調整会議や就労支援関係機関および湖南市障がい者就労情報センター、チャンスワークこなん等で築いてきた、企業、就労支援機関、福祉関係者などのネットワークを発展させ、既存の就労相談機関などとの役割分担を図りながら、一般就労に向けた取り組みを支援していきます。

	単位	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年(7月末まで)	平成31年	平成32年
一般就労移行者数(計画値)	人	—	—	10	—	—	3
一般就労移行者数(実績)	人	2	2	4	2		
就労移行支援事業の利用者数(計画値)	人	20	25	31	14	15	15
就労移行支援事業の利用者数(実績)	人	14	17	9	4		



#### 【現状評価】

福祉的就労から一般就労へ移行したのは平成27年度中は2人。平成28年度中も2人、平成29年度は4人が移行された。平成30年度も7月までで2人の方が一般就労へ移行されている。



#### 【現状評価】

市内の就労移行支援事業所1か所が平成29年度で事業を終了され、甲賀圏域では信楽にある事業所2か所のみである。

平成28年度の利用は高校3年生の就労アセスメントでの利用が多い。17名中、4名は一般就労へ移行した。平成29年度の利用は高校3年生の利用は1人のみで、平成30年度は高校3年生の利用が多く、実績が増えることが予想される。

## (5) 障がい児支援の提供体制の整備等

### 【第5期障がい福祉計画】

- ・主に重症心身障がい児を支援する放課後等デイサービス事業所を平成31年度末までに甲賀福祉圏域で一か所設置をめざします。
- ・医療的ケア児支援協議の場の設置を平成32年度末までにめざします。



# 支援・サービスの実績

平均延利用時間/月、実利用人数/年

<居宅介護等>

見込量	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
延利用時間/月		1,515	1,586	1,659	1,654	1,753	1,858
実利用人数/年		181	191	201	153	154	155
実績	延利用時間/月	1,304	1,390	1,513			
達成率	実利用人数/年	158	159	151			
	延利用時間/月	86%	88%	91%			
	実利用人数/年	87%	83%	75%			

(内訳)

居宅介護	998(118)	952(125)	1013(120)
重度訪問	65(2)	225(2)	314(2)
行動援護	135(17)	131(17)	122(18)
同行援護	106(21)	82(15)	64(11)

月あたり時間(人)

居宅介護等の月平均利用時間数は、実績においては毎年少しずつ増えている。行動援護及び居宅介護の絶対的なサービス供給量不足であることは否めない状況である。

※湖南市の居宅介護事業所…れがーと、落穂寮、湖南市社協ホームヘルプセンター、アザレア、八起会ホームヘルプステーション、美松苑ヘルプステーション、ほだいじヘルプステーション

※湖南市の行動援護事業所…れがーと、落穂寮

※湖南市の同行援護事業所…、湖南市社協、アザレア、八起会ホームヘルプステーション

※湖南市の重度訪問介護事業所…れがーと、落穂寮、湖南市社協ホームヘルプセンター、アザレア、八起会ホームヘルプステーション、美松苑ヘルプステーション

## 支援・サービスの実績

平均延利用日数/年、実利用人数/年

<生活介護>

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量						
延利用日数/月	1,947	2,043	2,140	1,970	2,049	2,131
実利用人数/月	101	106	111	115	118	121
実績						
延利用日数/月	1,728	1,863	1,839			
実利用人数/月	99	100	99			
達成率						
延利用日数/月	89%	91%	86%	0%	0%	0%
実利用人数/月	98%	94%	89%	0%	0%	0%

今後も、特別支援学校新卒者の進路保障のために、定員増または新規事業者の参入が望まれる。重症心身障がい者を対象者とする生活介護事業所が平成31年4月新規開所予定である。

※圏域の生活介護事業所(通所)…るりこう、やまなみ、第2さわらび、ワークセンター紫香楽、バンバン、さつき、落穂寮

※その他利用のある生活介護事業所(通所)…重症心身障害者通所施設 さんさん

※圏域の生活介護事業所(入所)…るりこう、信楽青年寮、落穂寮、もみじ、あざみ、一麦

<療養介護>

実人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量						
実利用人数/年	10	10	10	10	10	10
実績						
実利用人数/年	10	10	10			
達成率						
実利用人数/年	100%	100%	100%	0%	0%	0%

児童福祉法の対象であった重症心身障害児施設に入所中の18歳以上の者が、H24から療養介護の対象となった。

県内でも利用希望者が多いことから、新規の入所利用は困難な状況にある。

びわこ学園への入所については、県により入所調整会議が行われている。

※利用中の療養介護事業所…びわこ学園医療福祉センター草津・野洲、医療福祉センターきずな(兵庫県)、紫香楽病院

## 支援・サービスの実績

＜就労継続支援事業A型＞ 平均延利用日数/月、 実利用人数/年

	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	延利用日数/月	300	315	330	486	510	535
	実利用人数/年	20	21	22	29	30	31
実績	延利用日数/月	411	484	466			
	実利用人数/年	28	31	30			
達成率	延利用日数/月	137%	154%	141%	0%	0%	0%
	実利用人数/年	140%	148%	136%	0%	0%	0%

※圏域の就労A事業所…ウエルメント水口、エルデイ、春の日、陽だまりサテライト

＜就労継続支援事業B型＞ 平均延利用日数/月、 実利用人数/年

	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	延利用日数/月	1,462	1,540	1,618	1,850	1,942	2,000
	実利用人数/年	94	99	104	111	118	121
実績	延利用日数/月	1,526	1,607	1,756			
	実利用人数/年	102	106	114			
達成率	延利用日数/月	104%	104%	109%	0%	0%	0%
	実利用人数/年	109%	107%	110%	0%	0%	0%

※圏域の就労継続B型事業所…バンバン、いしべ、しあわせ、虹、さつき、サニーサイド、さわらび、甲賀福祉、土山福祉、やまなみ、ゆとりあ、信楽くるみ、ワークセンター紫香楽、アイ・コラ、エルデイ

一般就労で働きにくくなった人が、雇用関係を結び最低賃金が保障される就労継続支援事業A型での就労を希望されるニーズは年々高くなっている。  
今後は、就労継続支援A型から一般就労へとつなげていけるような支援体制の構築が望まれている。

事業所が就労継続支援B型や生活介護の立ち上げや定員のシフトを行い、さらに複数の事業所が定員を超えて(125%まで)の受け入れを行っている。  
近年、就労継続支援B型の利用者は増える一方で、特別支援学校新卒者の受け皿づくりが課題となっている。

## 支援・サービスの実績

<就労移行支援> 平均延利用日数/月、実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量						
延利用日数/月	231	289	347	110	115	120
実利用人数/年	20	25	31	14	15	15
実績						
延利用日数/月	123	114	32			
実利用人数/年	14	17	9			
達成率						
延利用日数/月	53%	39%	9%	0%	0%	0%
実利用人数/年	70%	68%	29%	0%	0%	0%

※圏域の就労移行支援事業所…ワークセンター紫香楽、信楽くるみ

<就労定着支援>

実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量						
実利用人数/年				2	2	2
実績						
達成率				0%	0%	0%

平成30年度から始まったサービス。8月時点でサービス提供事業所、サービス利用者ともにまだなく、今後のサービスの参入が期待される。

<自立訓練(機能訓練)>

平均延利用日数/月、実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量						
延利用日数/月	18	18	18	27	27	27
実利用人数/年	2	2	2	2	2	2
実績						
延利用日数/月	21	21	39			
実利用人数/年	2	1	3			
達成率						
延利用日数/月	117%	117%	217%	0%	0%	0%
実利用人数/年	100%	50%	150%	0%	0%	0%

地域生活を営む上で、生活能力の維持・向上などの支援が必要なものに対して行う訓練や、生活等に関する相談及び助言などを行う標準利用期間が設定されているサービス。中途障がいになられた方が、在宅での生活が続けられるように利用される方も多くなってきている。

※機能訓練の事業所…むれやま荘



## 支援・サービスの実績

平均延利用日数/月、実利用人数/年

<自立訓練(生活訓練)>

	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	延利用日数/月	138	156	174	130	130	130
	実利用人数/年	15	17	19	21	21	21
実績	延利用日数/月	116	115	109			
	実利用人数/年	25	21	18			
達成率	延利用日数/月	84%	74%	63%	0%	0%	0%
	実利用人数/年	167%	124%	95%	0%	0%	0%

平成27年9月に訪問型対応の新規事業所が開所したことにより実利用人数が増えた。標準利用期間を2年間と設定するが、1年間の延長が必要な方も多い。生活訓練の利用期間後、就労への移行が進められるかが課題となってきた。

※圏域の生活訓練事業所…しろやまコミュニティハウス、甲賀福祉、スポーツライフくれぼす

<短期入所>

平均延利用日数/月、(実利用人数/年)

	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	延利用日数/月	150	165	179	150	167	175
	実利用人数/年	61	67	73	48	49	50
実績	延利用日数/月	117	136	142			
	実利用人数/年	44	50	58			
達成率	延利用日数/月	78%	82%	79%	0%	0%	0%
	実利用人数/年	72%	75%	79%	0%	0%	0%

短期入所の支給申請者は微増。ほぼ半数の人が安心決定での支給決定である。介護者の入院などに伴って緊急に利用するケースもあり、年間の利用日数は年度ごとに上下している。ニーズは高く、希望した際に利用できないこともあり、供給量不足であることは否めない。

※圏域の短期入所事業所…るりこう、信楽学園、もみじ、あざみ、落穂寮、一麦、近江学園、信楽青年寮、紫香葉病院

## 支援・サービスの実績

### < 自立生活援助 >

実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量				1	2	2
実績						
達成率				0%	0%	0%

平成30年度から始まったサービス。8月時点でサービス提供事業所、サービス利用者ともにまだない。

※圏域の共同生活援助(GH)事業所数…33か所

### < 共同生活援助(グループホーム) >

実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	45	49	53	45	46	47
実績	42	39	43			
達成率	93%	80%	81%	0%	0%	0%

平成28年度に市内に2箇所GHが新設され、入所者の調整を行い、28年度、29年度に合わせて4名が入所された。

入所のタイミングが難しく、体験入所を行われるが実際の入所に至らない場合も多い。今後は地域生活移行に向けて重度障がいのある人なども含め対応できるようなグループホームなどの体制整備をすすめていく必要がある。

※圏域の共同生活援助(GH)事業所数…33か所

### < 施設入所支援 >

実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	33	34	35	34	34	34
実績	32	31	34			
達成率	97%	91%	97%	0%	0%	0%

平成29年度、機能訓練で施設入所されていた人が1人退所され、新たに4名の方が施設入所された。うち1名は機能訓練の施設入所であるため、平成30年度8月現在ですでに退所されている。施設入所者の現状として、「児童福祉施設の入所者で18歳に達した時に本人の障がい特性や家庭基盤の脆弱さから引き続き入所の必要な人」また、「介護者の高齢化などにより在宅での生活が難しくなり施設入所を希望される人」などがある。施設入所にあたっては、利用者と施設のマッチングの問題などから甲賀福祉圏域内の施設等への入所が困難なケースもあり、圏域外の施設に入所される現状がある。

**支援・サービスの実績**  
 <サービス等利用計画(計画相談支援)> 実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	344	365	386	399	428	457
実績	306	332	325			
達成率	89%	91%	84%	0%	0%	0%

児童除く

※圏域の特定相談支援事業所…14か所

サポートセンター、このゆび、しろやま、あかつき、うるむろ、落穂寮、つくしんぼ、湖南市社会福祉協議会、大木会、あほし、やまなみ、甲賀市社会福祉協議会、こけっこ、あゆあん、はれるや

H24から障がい福祉サービスを利用する場合にはサービス等利用計画の作成が必須となり、H26年度2事業所、平成27年度2事業所、平成28年度1事業所、平成29年度2事業所の新規事業所が開所された。

委託の一般相談を併設している事業所が担っている件数が依然として多く、一般相談へ影響を及ぼしている。委託の一般相談事業所からケース移管を進めている。委託があり、基幹相談支援センター(H27.10～)が支援を行っている。特定相談支援の単独事業所の参入、開所を進めていくことが課題となっている。

**地域相談支援(地域移行支援・地域定着支援)>**  
(地域移行支援)

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	1	1	1	1	1	1
実績	1	1	0			
達成率	100%	100%	0%	0%	0%	0%

実利用人数/年

これまでの利用者は1、2人に留まっている。

(地域定着支援)

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	3	3	3	1	1	1
実績	0	1	2			
達成率	0%	33%	67%	0%	0%	0%

※圏域の特定相談支援事業所…14か所

サポートセンター、このゆび、しろやま、あかつき、うるむろ、落穂寮、つくしんぼ、湖南市社会福祉協議会、大木会、あほし、やまなみ、甲賀市社会福祉協議会、こけっこ、あゆあん

## 支援・サービスの実績

### ＜児童発達支援＞ 平均延利用日数/月、実利用人数/年

見込量 実績	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
		延利用日数/月	105	113	122	110	110
達成率	実利用人数/年	52	56	60	50	52	55
	延利用日数/月	103	121	84			
達成率	実利用人数/年	50	56	66			
	延利用日数/月	98%	107%	69%	0%	0%	0%
達成率	実利用人数/年	96%	100%	110%	0%	0%	0%

※児童発達支援事業所…市が実施主体の「ぞうさん教室」

### ＜医療型児童発達支援＞ 平均延利用日数/月、実利用人数/年

見込量 実績	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
		延利用日数/月	9	9	9	9	9
達成率	実利用人数/年	2	2	2	2	2	2
	延利用日数/月	0.6	0	0			
達成率	実利用人数/年	1	0	0			
	延利用日数/月	7%	0%	0%	0%	0%	0%
達成率	実利用人数/年	50%	0%	0%	0%	0%	0%

※児童発達支援事業所…市が実施主体の「ぞうさん教室」

発達支援センター就学前サービス調整会議において発達相談後の支援について検討しており、子どもの発達、園での状況、保護者の発達の発達の理解度、さらにサービス利用の時期などを総合的に判断している。その結果、児童発達支援の利用についても必要な児童が必要な時期に利用することとなりつつある。

支援・サービスの実績  
 平均延利用日数/月、(実利用人数/年)

<放課後等デイサービス>

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	延利用日数/月 142	172	203	504	544	587
	実利用人数/年 28	34	40	69	76	84
実績	延利用日数/月 275	386	420			
	実利用人数/年 40	55	61			
達成率	延利用日数/月 194%	224%	207%	0%	0%	0%
	実利用人数/年 143%	162%	153%	0%	0%	0%

H24.4に新たに創設された事業で、日中一時支援よりも療育的なサービスが受けられること、送迎サービスが受けられることから、利用ニーズは大きく、利用者数・利用日数ともに毎年大きく増加している。

※圏域の放課後等デイサービス事業所…ひまわり(スマイル、はっぴい)てんてん、さぼてん、キッズステーション

※学校就学中の児童に対し、放課後や夏休み等の長期休暇中において、生活能力向上のための訓練等を継続的に提供。

<保育所等訪問支援> 平均延利用日数/月、実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	延利用日数/月 29	30	31	55	55	55
	実利用人数/年			60	60	60
実績	延利用日数/月 45	54	64			
	実利用人数/年 59	58	66			
達成率	延利用日数/月 155%	180%	206%	0%	0%	0%
	実利用人数/年			0%	0%	0%

※児童発達支援事業所…市が実施主体の「ぞうさん教室」

<居宅訪問型児童発達支援> 平均延利用日数/月、実利用人数/年

単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	延利用日数/月			0	0	1
	実利用人数/年			0	0	1
実績	延利用日数/月					
	実利用人数/年					
達成率	延利用日数/月			0%	0%	0%
	実利用人数/年			0%	0%	0%

## 支援・サービスの実績

### <障がい児相談支援(計画相談支援)> 実利用人数/年

	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	実利用人数/年	80	90	100	127	136	146
実績	実利用人数/年	98	109	137			
達成率	実利用人数/年	123%	121%	137%	0%	0%	0%

※圏域の障がい児相談支援事業所…5か所  
市児童相談、サポートセンター、落穂寮、大木会、あぼし

### <医療的ケア児に対するコーディネーターの配置>

### 実利用人数/年

	単位	27年度	28年度	29年度	30年度	31年度	32年度
見込量	実利用人数/年				-	1	1
実績	実利用人数/年						
達成率	実利用人数/年				0%	0%	0%

平成30年度から創設されたサービスである。

平成24年から児童福祉法に基づくサービスを利用する場合にはサービス等利用計画の作成が必須となった。

利用希望者は増加しているため、児童を対象とする相談支援事業所が不足している状況で、計画相談支援事業所の確保が喫緊の課題となっている。

地域生活支援事業等

支援サービスの種類	区分	単位	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	H31年度	H32年度	備考
理解促進研修・啓発事業	見込量	有無	有	有	有	有	有	有	
	実績	有無	有	有	有	有	有	有	
自発的活動支援事業	見込量	有無	有	有	有	有	有	有	
	実績	有無	有	有	有	有	有	有	
障がい者相談支援事業	見込量	力所数	4	4	4	4	4	4	
	実績	力所数	4	4	4	4	4	4	
居住サポート事業	見込量	力所数	1	1	1	1	1	1	
	実績	力所数	1	1	1	1	1	1	
成年後見制度利用支援事業	達成率	力所数	100%	100%	100%	0%	0%	0%	
	見込量	利用者数	—	—	—	2	2	2	
成年後見制度法人 後見支援事業	実績	利用者数	0	2	2	—	—	—	
	見込量	利用者数	1	1	1	1	1	1	
手話通訳者等派遣	実績	利用者数	1	1	1	1	1	1	
	見込量	延利用人数/月	35	35	35	45	45	45	
手話通訳者設置事業	実績	延利用人数/月	43	43	43	—	—	—	
	達成率	延利用人数/月	123%	123%	123%	0%	0%	0%	
手話奉仕員養成講座事業	見込量	延利用人数/月	2	2	2	2	2	2	
	実績	延利用人数/月	2	2	2	—	—	—	
日常生活用具	見込量	修了見込み者数	20	—	—	—	—	—	
	実績	修了見込み者数	8	—	—	—	—	—	
移動支援	達成率		40%	—	—	—	—	—	
	見込量	件数/年	1,195	1,195	1,195	1,578	1,608	1,628	
地域活動支援センター	実績	件数/年	1,472	1,540	1,574	—	—	—	
	達成率	件数/年	123%	129%	132%	0%	0%	0%	
地域活動支援センター	見込量	延利用時間/年	412	429	446	440	445	450	
	実績	延利用時間/年	494	509	429	—	—	—	
地域活動支援センター	達成率	延利用時間/年	120%	119%	96%	0%	0%	0%	
	見込量	実利用人数/月	24	25	26	22	23	24	
地域活動支援センター	実績	実利用人数/月	22	19	15	—	—	—	
	見込量	件数	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	
地域活動支援センター	実績	件数	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	I型2 II型1 III型0	
	達成率	件数	100%	100%	100%	0%	0%	0%	

訪問入浴サービス	見込量	実利用人数/年	4	4	4	4	4	4	4
	実績	実利用人数/年	4	4	4	4	4	4	4
日中一時支援	達成率	実利用人数/年	100%	100%	100%	100%	0%	0%	0%
	見込量	延利用人数/年	5,321	5,775	6,268	3,300	3,300	3,300	3,300
	実績	延利用人数/年	4,105 (327人)	3,337 (230人)	2,967 (263人)				
	(再掲:障がい児福祉ダイヤル)	達成率	77%	58%	47%	0%	0%	0%	0%